

平成17年度総務委員会活動報告

1. 会議等の開催状況

・委員会

第1回 平成17年10月27日(北海道大学附属図書館)

第2回 平成18年 5月26日(東京大学附属図書館)

・文書回議

平成17年 7月 7日 平成17年度協会賞等専門委員会委員の指名について

平成17年 9月16日 電子ジャーナル・タスクフォース委員の地区懇談会への派遣旅費について

平成18年 1月20日 新たな海外派遣事業実施案について

平成18年 5月19日 国立大学図書館協会総会会場に出版社等の広報用ブースを有償で設けることについて

2. 活動内容

(1) 電子ジャーナル・タスクフォース委員の地区懇談会への派遣旅費について

学術情報委員会からの依頼を受け、平成17年度については予備費から、18年度については事業費(活動費)として支出することを了承した。

(2) 国立大学図書館協会記念基金(仮称)の取り扱いについて

国立大学図書館協会記念基金(仮称)に関する諸規定及び趣意書について案を作成し、理事会へ提案した。

(3) 会則に会長特別補佐の規程を設けることについて

「会長特別補佐の設置について(申し合わせ)」(案)を作成し、理事会へ提案した。

(4) 理事候補館及び監事候補館の選出手順について

現行の選出手順に関する問題点を検討し、監事候補館の選出については、方法を工夫した上で総会開催中に実施することを了承し、理事会へ提案した。

(5) 委員長及び委員の選任等について

「委員会の設置について(申し合わせ)」(案)を作成し、理事会へ提案した。

(6) 館長向け研修について

館長向け研修実施の可能性について協議を行い、協会として館長向け研修を企画することは見送ることを了承し、理事会へ提案した。

(7) 職員の海外派遣について

国際学術コミュニケーション委員会における協議結果を受けて、平成18年4月の米国東アジア図書館日本資料委員会(CEAL)会議への職員派遣に係る経費を事業費(活動費)から支出することを了承した。

(8) 現在の委員会の設置期間を常置とすることについて

現在の各委員会の設置期間を常置とすることについて理事会に提案した。

(9) 新たな海外派遣事業実施案について

人材委員会より提案のあった海外派遣事業実施案について検討し、了承した。

(10) 協会賞受賞者の選考について

協会賞審査委員会の審査に基づく、協会賞等専門委員会の審議結果について協議し、協会賞受賞者の選考について理事会へ報告した。

(11) 第53回国立大学図書館協会総会の運営について

第53回国立大学図書館協会総会の日程等について理事会に提案した。

また、各地区協会から提案されたワークショップのテーマについて取りまとめを行った。

(12) 平成18年度事業計画(案)・予算(案)について

平成18年度事業計画(案)・予算(案)を作成し、理事館に提案した。

(13) 文部科学大臣等に対する要望について

文部科学大臣等に対する要望について協議し、その取り扱いについて理事会に提案した。

(14) 関係団体への派遣役員について

国公立大学図書館協力委員会、日本図書館協会等への派遣役員について案を作成し、理事会に提案した。

(15) 国立大学図書館協会総会会場に出版社等の広報用ブースを有償で設けることについて

国立大学図書館協会総会会場に出版社等の広報用ブースを有償で設けることについて協議し、了承した。

3. メンバー

総務委員会

委員長：笹川郁夫	東京大学附属図書館事務部長 (国立大学図書館協会事務局長)
委員：井上修	東京工業大学学術情報部情報図書館課長
大熊孝	新潟大学附属図書館長
伊藤義人	名古屋大学附属図書館長
平元健史	大阪大学附属図書館事務部長(18.4~) 広島大学図書館部長(~18.3)
濱崎修一	九州大学附属図書館事務部長

協会賞等専門委員会

委員長：平元健史	大阪大学附属図書館事務部長(18.4~) 広島大学図書館部長(~18.3)
委員：友光健二	山形大学附属図書館事務部長(18.1~) 東京大学附属図書館情報サービス課長(~17.12)
細戸康治	広島大学図書館部長(18.4~) 大阪大学附属図書館情報管理課長(~18.3)